

# ふあみいゆだより

第24号

社会福祉法人瑞穂会  
 ふあみいゆ行田  
 行田市大字下須戸75番地  
 TEL 048-559-4165  
 ふあみいゆ東館  
 行田市大字下須戸65番地  
 TEL 048-559-5561  
 平成29年9月発行  
 発行責任者 藤井尚子  
<http://famille-gyoda.com/>

## おめでとうございます ふあみいゆ敬老会

上寿 百歳上



前島喜代様 百二歳



秋山津留様 百歳

平成29年9月10日、ふあみいゆ敬老会が大勢のお客様を迎え、和やかに開催されました。

今年は最高齢の前島喜代様（102歳）を筆頭に26名の皆様が賀寿を迎えられました。お祝いを受けられた皆様の笑顔がとてもすてきでした。

卒寿 九十歳



鈴木くら子様



平塚タネ様



平社和子様



樋口四郎様



長谷見善房様



新井昭太郎様



小堀照様



原口友次様



河野アサ様



岡田宗一様

米寿 八十八歳



日下部靖子様



長谷川ハツ子様



武藤賀世子様



本岐知恵子様



齋藤タケ様



櫻井キク様

傘寿 八十歳



齋藤美智子様



木村信枝様



大谷宏久様



内山かず江様



喜寿 七十七歳



井上せき子様



小坂勇様



田口英子様

古希 七十歳



小林富雄様





## おめでとうございます ふぁみいゆ敬老会



行田市健康福祉部長  
小池義憲様



埼玉県議会議員  
鈴木聖二様(奥様)



行田市議会議員  
江川直一様



ふぁみいゆ敬老会は、行田市健康福祉部長 小池義憲様、埼玉県議会議員 鈴木聖二様（奥様）、行田市議会議員 江川直一様をはじめ、多数のご来賓の方々をお迎えし、各方面から祝辞をいただきました。

アトラクションの「番匠一座夢ちんどん」はご利用者様から大人気で、今年でとうとう連続3回の出演となりました。昭和の懐かしい曲に耳を傾けたり、一緒に口ずさんだり、手を動かして踊ったり、皆さんの眼が生き生きと輝いていました。アンコールにもお応え頂き、大変盛り上がりました。余禄ですが、夢ちんどんは行田市長さんの奥様の出身地、ときがわ町でボランティアとして活動されているそうです。ふぁみいゆ行田とも末永いお付き合いをお願いしたいです。



「番匠一座夢ちんどん」の皆様。今年も盛り上げてくださいました。

## 総合防災避難訓練



5月28日（日）に総合防災訓練を行いました。

夜間に1階洗濯室より火災が起きたことを想定し、行田消防署と地元消防団の約30名の方々にご協力をいただきました。

今回は

- ①夜間の少ない職員体制で行う
- ②2階の外階段より車椅子を降ろして誘導する

という2つの重点目標を立てました。特に車椅子に乗ったままでご利用者（実際は職員）を降ろす訓練は初めて行いました。



避難訓練の前に地元消防団の方に重点目標の説明を行い、夜勤想定職員がベッドに寝ているご利用者を起こして車椅子に寄せ、消防団の方が車椅子を押して、1階2階合計4か所ある避難口より庭園まで避難しました。

ご利用者に見立てた職員が車椅子に乗り、職員と消防団の3名1組で車椅子を持ち上げ、慎重に車椅子を降ろしました。実際行ってみると乗っている人に怖さを感じさせず、思ったより安定して車椅子を降ろすことができました。また、階段脇に植えられている木の枝が通路にせり出していて日常的に手入れの必要性を感じました。

火災はいつ起きるかわからないため、様々なことを想定して避難訓練を今後も実施して行きたいと思います。同時に火災を出さないことが最も重要だと感じた訓練となりました。



## 平成 29 年度家族会開催



7月8日(土)約60名のご家族様のご出席をいただき、平成29年度家族会を開催しました。

全体会では、2階ホールにて各課紹介と施設からの諸連絡、アンケート集計結果の報告をさせていただきました。多くのご意見を頂戴し、ご指摘の点は改善を行い、お褒めの言葉は職員の大変な励みとなりました。会の途中では、今年度新たに立ち上げたりハビリ室の近藤作業療法士が約5分間指ヨガとストレッチを紹介し、ご家族様と一緒に体を動かし、和やかな雰囲気となりました。

ユニット交流会では、今年新たにご入所されたご利用者様が入れられたユニットで、かつて近所にお住まいでお茶飲み友達として行き来していたご利用者様が再会され、ご家族様同士の交流の復活を図る事が出来ました。



## ユニットから



### 納涼祭&バースデーパーティー

ききょうとすずらんユニット合同で納涼祭&8月生まれの方のバースデーパーティーを開催しました。頭に鉢巻をまいてスイカ割りに気合が入ります。バースデーカードを受け取ったN様がとっても素敵な笑顔を見せてくださいました。



### 屋外ティータイム

気候の良い日は気分を変えて屋外でティータイム。「外で飲むと美味しいわ。」会話が弾みます。



### 生け花教室

月に一度の生け花教室。大半は施設の庭に咲いた花を活けます。ボランティアの榎本先生が上手にアドバイスしてくださり、見事に活けることができました。出来栄によってこり微笑まれるM様。花は心を和ませてくれますね。



### 太田東小学校生徒さんの福祉体験

太田東小学校4年生、6年生の生徒さんの福祉体験、車いすの操作を教わる表情は真剣です。小学生のころから福祉について勉強に来て下さる生徒さんたちにいつも明るい未来を感じます。





## ユニットから

**盆棚設置** 8月12日～16日、ロビーに盆棚を飾りました。



ふぁみいゆ行田ではご利用者様のご先祖様が帰ってきて頂けるように毎年ロビーに盆棚を設置します。沢山のご利用者様がお線香をあげに訪れます。今日もご先祖様名に手を合わせるご利用者様、隣には熱心に手を合わせる職員の姿が?! ご利用者様のご先祖様や先立たれたご家族に想いを馳せているのでしょうか。もしかしたら、お盆でもお仕事、忙しくてお墓参りに行く時間がないのかもしれないですね。いずれにしても、ご先祖様を大切に思う気持ちは一緒ですね。

**ボランティアの皆様、いつもありがとうございます**



ひぐらし会の皆様



オカリナクラブの皆様



太田保育園の交流会



## デイサービスの生活



**敬愛し、長寿を祝う**

### 「ふぁみいゆ敬老会」

毎年恒例のふぁみいゆデイサービスセンターの「敬老会」。この日のためにと職員は夜な夜な余興の練習に励み、いざ本番! 歌謡ショーから始まり、二人羽織、芸能人に扮した職員の登場、そして激しいダンス! 小休憩を挟んだ後は賀寿者の方の表彰式でした。



賀寿とは長寿の節目のお祝いとして、奈良時代から中国の風習を取り入れ、江戸時代に一般的なお祝い事として広まったと言われています。大切なご利用者様の長寿と健康を祈る賀寿。日頃の感謝を込めて、敬老会は心に深く残る素晴らしい時間となりました。



**ジャガイモづくり**

園内のスペースを利用して、ご利用者様の方々と一緒に固くなった土を掘り起こしウネを作りました。3月には種芋を植え、6月に実ったじゃがいもをご利用者様と収穫しました。



じゃがいもは「ふかし芋」にして召し上げて頂きました。ホクホクしたじゃがいもを頬張るご利用様のお顔。4か月間のご苦勞を笑顔いっぱいにかえてくれました。





## バラ園へ出かけました

デイサービスでは年に何度かリハビリや季節の変化を感じて頂くため、外出を計画し実施しています。今年は春に川里の「花久の里」にバラ見学へ行きました。園内散策では、色々な種類のバラを見て「綺麗だね」と楽しそうにお話されておりました。また、買い物ではお土産を沢山購入されておりました。秋には買い物ツアーを計画しております。



## 太田中学校 彩の国ボランティア

地元の太田中の生徒さん4名が「彩の国ボランティア」で6日間来園されました。特養でスタッフと一緒に車いすの清掃や、洗濯物を畳んだり、デイサービスでご利用様が休まれる布団敷きを手伝っていただきました。布団のシーツをきちんと伸ばすのがなかなか難しく、汗をかきながら一生懸命敷いてくださいました。



## 誠和福祉高校 実習

誠和福祉高校の2年生の生徒さんが、4日間の実習で来てくださいました。最終日のデイサービス実習では、ご利用者のコップの消毒を手伝っていただきました。

## テンポのよいリズムカルなリハビリ



私はリハビリの専門職として今年で13年目を迎えました。5月よりデイサービスセンターの職員として、ご利用者のリハビリのお手伝いを担当しております。当初は不安な思いもございましたが、ご利用者や先輩職員の方々からの暖かいお言葉に助けられ、日々切磋琢磨させて頂いております。

私の専門でもあるリハビリですが、人によっては「痛い・ツライ」といったイメージをお持ちの方もいらっしゃいます。そして、この痛い・ツライが続けばストレスはたまり、いずれ「リハビリは嫌い」に発展してしまいます。そこで私が意識して行っているのが「テンポのよいリズムカルなリハビリ」です。特に体操の際に意識して行っていますが、一定のリズムで5分程度集中して行くと、脳内からは「幸せホルモン」と呼ばれている「セロトニン」が分泌されやすくなります。この幸せホルモンは、痛みやストレスを軽減したり、夜の眠りを良くしたりと様々な効果があると言われております。

リハビリではこの幸せホルモンの分泌をリズム運動にて促すことで、お体の痛みやストレスを少しでも緩和して頂くよう心掛けております。リハビリ終了後にご利用者様から「なんだか体が軽くなった」「気持ち晴れた」とのお言葉を頂けるのは、本当にうれしいかぎりです。

今後も一人一人に寄り添いながら最高だと思える時間を演出できるよう、誠心誠意勤めさせていただきます。よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

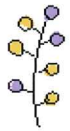
## 作業療法士 近藤慶一





# ふあみいゆ文芸

## 俳句



キンモクセイ秋風に香り金の花

小林栄子

紅葉さく野に立つひとり淋しけり

和賀澄子

夕やけやはだにさみしいむしのこえ

藤岡澄子

我が庭にコスモス咲いてフラダンス

武藤八重子

秋おしむ健康が何よりと今日も元気で

稲垣京一

敬老会健康第一あと二十年

太田恒夫

たそがれに稲穂の空にとんぼ舞う

平塚シゲ子

ふあみいゆでとなり合わせで今日もまた

松田ヨシ

食欲の秋健康がなによりだ

松本二十子

いらよの葉黄ばみ始めて秋を知る

梅澤サク

デイサービス今日も笑顔でたのしいね

山田牧江

今日の笑顔次に会う日を楽しみに

太田芳江

こがね道夕日ながめつサイクリング

滝沢千津子

田園にこうべをたらす稲穂かな

村社健之

白鷺や高くとびかう秋の空

渡邊孝子

玄関を一足出れば秋の風

森田明代

あきの日に子供と遊ぶうれしさよ

小河原さき

雨強しちよい軒借りの濡れスズメ

鈴木孝光

手をつなぐ夕日向かう影二つ

鈴木真理

バス降りて見上げた空と青桐田

平社伊津代

夕暮れに足元照らす野の花火

篠崎則子

七輪でかほるサンマに猫が寄る

鈴木智子

里の秋親父バンドに集り納屋

柴崎泰治

追われても尚も戻りし稲雀

松井隆

モノク口の母の遺影や秋彼岸

小嶋悦雄

施設より笑顔の便り小東風かな

藤井尚子

苗雲ふるさと思うけんちん汁

矢口良美

川沿いの水にきらめくさくらかな

中島普枝

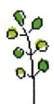
秋夜空月明かりみて父想う

大山絵美

新涼や手打ちうどんを刻む音

岡田宗一

## 短歌



早苗田に

朝日昇ればもりもりと

まではいかぬが力湧きくる

小嶋敏子





# ふぁみいゆ東館だより

## ふぁみいゆ東館オープン!!



### 東館利用者様の新しい生活 がスタートしました

平成 29 年 4 月 27 日、大勢のご来賓をお迎えし、ふぁみいゆ東館竣工式を行いました。

竣工式には工藤行田市長様、鈴木県議会議員様、松本市議会議員様、自治会の皆様、施設関係の皆様のご臨席をいただき、和やかな雰囲気の中で行われました。

また、善懂会の皆様によるアトラクションは、お祝いの席にふさわしい曲目で大いに盛り上がりました。



小嶋理事長あいさつ



鯨井設計事務所所長  
鯨井俊夫様へ感謝状贈呈



小川工業(株) 代表取締役社長  
小川貢三郎様へ感謝状贈呈



ご来賓の皆様



善懂会の皆様の熱演

東館の創設にご協力いただいた、小川工業取締役社長 小川貢三郎様、鯨井設計事務所所長 鯨井俊夫様、土地提供協力者 長谷部様に、理事長から感謝の気持ちをこめて感謝状をお送りしました。



中庭



特養居室



小東風リビング



# ふぁみいゆ東館竣工式でごあいさつをいただきました

## 行田市市長 工藤正司様



社会福祉法人瑞穂会は、太田保育園や特別養護老人ホームふぁみいゆ行田を開設以来、様々な介護事業を手掛け、平成24年には地域包括支援センターを開設するなど、本市の社会福祉の担い手として頼もしく思います。

この度竣工した地域密着型特別養護老人ホーム、地域密着型小規模多機能居宅介護施設は、本市で初めての施設です。地域密着型というのは、原則行田市民のみが利用できるものであり、本市の介護サービスの更なる発展につながるものと期待しています。



## 埼玉県議会議員 鈴木聖二様



国や県は地域包括ケアシステムを推進していますが、これは「高齢者に住み慣れた地域にもどってもらい、在宅生活を地域でケアしてもらって下さい」という考えからきています。

そうした中でこの度設立された「ふぁみいゆ東館」は木材の暖かさを感じるとともに、職員の暖かさを感じます。ここを地域福祉の拠点として安心安全な介護を受けて地域で幸せな老後を送って欲しいと願っています。



## 行田市議会議長 松本安夫様



ふぁみいゆ東館は木材がふんだんに使われており、暖かさを感じます。明るく開放感があり、入居される皆さまもさわやかな気分になるとと思います。

厚労省の調べでは、今後2025年を迎える頃は、後期高齢者が益々多くなり、認知症は現在の1.5倍になると言われています。医療や介護に安心感が損なわれることが心配です。行田市に地域密着型施設ができたことはありがたいことです。地域の人々に愛される施設となるよう期待しています。

# ふぁみいゆ東館によせて

## ふぁみいゆ行田施設長



5月にオープンした複合施設「ふぁみいゆ東館」には、社会福祉法人瑞穂会が温めてきた二つの夢と希望が込められています。その一つは「国民年金の方にも安心して入れる特養」、二つは「住み慣れた自宅でいつまでも暮らしたいと願う高齢者の方々の生活をサポートできる施設」をつくること。

この想いを形にしたのが、地域密着型特養「ふぁみいゆ東館」と小規模多機能型居宅介護事業所「小東風(ここち)」です。また、ふぁみいゆ東館に併設した地域交流館「サロン柿の木」は6月にオープンしましたが、多くの運営協力員さん(ボランティア)のご協力をいただいて、想定以上に地域交流館としての役割を果たしています。健康塾、料理教室、子どもと大人の将棋デー、製作講座などに一人また一人と新しいお仲間が増え、交流の輪が広がっています。運営費皆無のサロンが、ここまで力強く活動できているのは、協力員皆様の献身的なご協力の賜物です。感謝の他ありません。もう一つ、東館に移転した地域包括支援センターは、国道沿いの場所とあって、より便利にご利用いただけるようになりました。

社会福祉法人瑞穂会が設置経営する「太田保育園」、特別養護老人ホーム「ふぁみいゆ行田」、複合施設「ふぁみいゆ東館」は、およそ半径200m以内に位置しています。それぞれに課せられた役割を自覚し、子どもとお年寄り、地域の方々とのおきめ細かな交流をはかりながら、住みよい地域社会づくりのお手伝いができるよう努力をしたいと思います。

## 藤井尚子





## 支え、支えられる地域との関係づくりを目指します

### ふぁみいゆ東館館長

野口清美



ふぁみいゆ東館は以下4事業所の複合施設です。

- 地域密着型特別養護老人ホーム「ふぁみいゆ東館」
- 地域密着型小規模多機能型居宅介護事業所「小東風（こち）」
- 地域交流館「サロン柿の木」
- 行田市地域包括支援センターふぁみいゆ

事業のうち、5月から「特養東館」と「こち」に新規利用者様が入所され、日に日に賑やかさが増えています。6月から「サロン柿の木」もオープン。地域の皆様が開かれた交流の場になっています。

私事ですが、医療機関で8年、居宅のケアマネを13年、地域包括を2年経験し、縁あって平成26年5月ふぁみいゆに入職しました。在宅生活を希望される利用者様の支援を続けている間、ずっともやもやした気持ちがありました。果たしてこれがご本人の望むくらしなのか・・・と。平成29年5月にそのもやもやとした霧を晴らすきっかけとなったのが「ふぁみいゆ小東風」の誕生でした。

年をとっても、身体が思うように動かなくなっても、忘れることが多くなっても、誰もが周囲に迷惑をかけず最期まで住み慣れた家での生活を望みます。その人にとって住み慣れた家は一番安心できる場所であり、自分らしく暮らせる場所です。ふぁみいゆ小東風は通い、訪問、宿泊のサービスを組み合わせてお年寄りをサポートします。その人の望む生き方、望む暮らしを大切に「その人らしさ=自己実現」の可能性に目を向け支援する伴走者でありたいと思います。

でも私たちの力だけでは限界があります。住み慣れた自宅、見慣れた風景、馴染みの顔、通い慣れた場所（ふぁみいゆ小東風）が切れ目なく和やかに繋がり、安心して暮らせる馴染みの環境となるためには地域の方々の支えが必要となります。その人を一番よく知る知人や友人、近隣の方々、自治会や民生委員等地域の人たちと手をつなぎ、必要に応じてかかりつけ医、地域包括支援センターや行政等、関係機関の協力を得ながら、その人が望む暮らしの実現に向けて歩んでいきたいと思ひます。「支え・支えられる」地域との関係づくりを目指します。ぜひ、近くを通った際には立ち寄り下さい。一緒にお茶でも飲みながら住みやすい行田市の未来について語り合ひましょう。



## ふぁみいゆ東館 小東風（こち）の暮らし



地域密着型小規模多機能型居宅介護事業所「小東風（こち）」は、地域全体を「見守り村」と捉え、地域の方が安心してご自宅で暮らして頂けるよう、ご登録いただいたご利用者を「訪問」「通い」「泊まり」を組み合わせて支援します。

現在24名の方に登録を頂き、「訪問」では、ご自宅での生活支援や服薬確認、安否確認等、「通い」では地域の方々との交流やご自宅では困難になった場合の入浴等、「泊まり」はご家族が不在時やご病気などにより、ご自宅での介護が受けられなくなった時や病院に長期入院した後でご自宅に戻る際に不安のある方の退院時支援等、状況に応じて柔軟に対応できるようにスタッフ一同協力して体制を整えています。ご自宅で生活を続けたいと望まれる方に対してご自宅での生活を中心にケアを行います。

小東風に通われる方には、お料理を手伝って頂いたり、野菜の苗植えをしていただいたり、中には昔大好きだった卓球を楽しまれる方もおられ、皆、表情が生き生きとされています。



また併設の「サロン柿の木」活動に参加されたり、小東風のホットケーキパーティーに特養のご利用者様参加されて話が弾んだり、自然と地域の方との交流が生まれます。右はご近所なのになかなか会えず、小東風で思わず何年かぶりの再会を果たされ「また会おうね」と固い握手を交わされています。



### 金子一男様より絵画“緑道”を寄贈いただきました

東館の事務所横に飾らせて頂いております。写真は金子様ご夫妻です。



# ふぁみいゆ東館 サロン柿の木

## 地域交流館「サロン柿の木」 運営委員長 杉田すみ



平成29年6月、「サロン柿の木」がオープンして4ヶ月経過しました。地域の皆さまの憩いの場所が「サロン柿の木」です。ゆったりとおしゃべりして笑い、身近な情報を交換し合い、子どもから大人まですべての人々が集う場所です。月に250名を超える地域の皆様にご来館いただいております。近頃埼玉地区や長野地区の皆様が増えていることも嬉しいことです。

主婦の集まりは生活の知恵の宝庫です。土曜日や日曜日には将棋を地元のおじさん先生が子どもたちに教えたり、大人同士で対局したりととても和やかです。講師の先生方もボランティアとしてご協力くださり、折り紙や押し花、脳トレ、製作活動（お手玉作り、猫クリップ、滑らないハンガー、牛乳パックの鉛筆立て、編み物）等々お好きなものに参加し挑戦しています。家庭料理「ランチ会」では皆さんで作った料理を召し上がりながらおしゃべりを楽しんでいます。

健康塾も好評です。ふぁみいゆ行田の作業療法士の指導のもと、呼吸法を取り入れた体操や指ヨガをで大汗をかいて学んでいます。健康器具の使い方を教わり、自分たちで健康づくりが出来るようになりました。

サロンでは、豆を曳いて入れる本格的コーヒーが美味しいと好評です。予定表は、ふぁみいゆのホームページに掲載しております。ご確認ください、お好きな日にご参加くださいますよう、皆様のお越しをお待ちしております。

ホームページは「ふぁみいゆ行田」で検索していただき、「ふぁみいゆの暮らし」メニュー内の「サロン柿の木から」をご覧ください。※アドレスはこちらです。<http://famille-gyoda.com/publics/index/20/>

サロンはすべてボランティア（運営協力員）により自主的に運営されています。引き続き、午前、午後2時間単位でご協力いただける運営協力員さんを募集しています。ご応募よろしくお願いたします。

お問い合わせ ふぁみいゆ東館：048-559-5561



手編みの講座



子供も参加の将棋教室



健康塾



ランチデー

## 人のために役立つ楽しさ 運営協力員 増田秀子



私はこれまでの半生、自分のこと優先に生きてきました。会社を退職して自分の時間が出来た時「これから人のために役立つことをしたい」と思ったのです。そんな時サロン柿の木がオープンし、概要「こんな場所にしたい」を見てその主旨に感銘しボランティアに申し込みました。

「サロン柿の木」はどなたでも気軽に集まりおしゃべりできる場所であること。いろいろなイベントが催され楽しい遊び場であること。そして健康づくりや福祉に関する研修等に参加するたび得るものがたくさんあります。また、サロンにお出でになる皆様が素晴らしい方ばかりで、いろいろと教えていただき勉強になることばかりです。これからの人生がますます豊かになると確信しています。



現在、主にランチデーに参加しています。〈皆で作った料理を皆で楽しくいただく〉ことも目的の一つですが、〈自分で食事を作るのが億劫〉と言われる方々に〈家庭的な食事を召し上がっていただく〉ことも大きな目的です。これからも少しだけ、人のために私に出来ることをやっていければと思っています。

## ふぁみいゆ訪問介護



ふぁみいゆ訪問介護は、8月から新設のふぁみいゆ東館に移転しました。スタッフ一同気持ちも新たにして「ふぁみいゆならではの暖かい介護」をお届けしたいと思います。在宅福祉の担い手として頑張ります。ふぁみいゆ訪問介護 管理者 小嶋敏子

訪問介護専用：048-559-4160